

おおい 自然園

ヒメアカタテハ

No.125

冬の足音が聞こえてくる11月でも、暖かい日であればチョウの姿が見られます。

ヒメアカタテハはその一つで、大井町でも、街なかのコスモスやブッドレアの花で姿を見かけることがあります（写真は夏にラベンダーへ来ている個体を撮影したものです）。本種は、同じく町でよく見られるアカタテハに似ていますが、後ろばねが広くオレンジ色である点で容易に区別できます。幼虫はハハコグサなどを食べますが、ゴボウの葉も食べるため、畑の害虫となることもあるそうです。このチョウはとて

も広い分布を持つことで有名で、南極大陸を除く全ての大陸から記録があります。まさに国際派の虫と言えるでしょう。



▲ヒメアカタテハ

神奈川県立生命の星・地球博物館学芸員 渡辺恭平

【おおい自然園 HP】



や観察掲
植物観を
動自然ど
の結果な
大井町の
虫、石、
▲大井町
会載して
載してい